

図書館だより

Library Letter

第34号

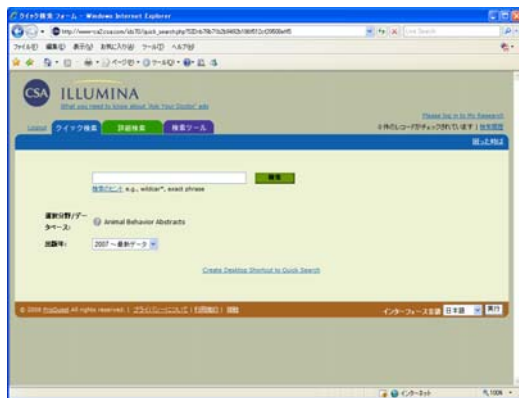
2008.4.18



動物に関する新しい文献データベースが入りました！

2008年から動物生態学関連の文献データベース Animal Behavior Abstracts が使えるようになりました。動物の生態に関する外国語論文を検索できます。学内なら図書館に限らず、研究室や情報コンセントなど LAN に接続されたパソコンであればどこからでも利用可能です。アニマルサイエンス学科だけでなく、環境科学科や生命科学科の皆さんもぜひお試しください。

データベース名	Animal Behavior Abstracts (in CSA Illumina)
分野	神経生理学、行動生態学、遺伝学、応用生態学など
内容	主要欧文誌約 300 誌 2007 年～最新号に掲載された論文の書誌と抄録 ※書誌データベースのため論文の本文は収録されていません。
更新頻度	月 1 回 約 500 件増
検索方法	クイック検索（キーワード一語のみによる検索）と詳細検索（論理演算による検索、検索項目指定検索）の 2 通りの方法があります。 検索結果は必要なものだけを選んでリスト化したり、ファイル保存やメール送信も可能です。 図書館のホームページ (http://www.ntu.ac.jp/library/) の学術情報へのリンク「雑誌論文検索」からアクセスしてください。



クイック検索画面

検索結果詳細表示画面





平成 19 年度後期に図書館棟の改修が行われ、館内資料の配置が大幅に変わりました。3 階にあった文庫コーナー・新聞縮刷版コーナーを 1 階へ移動し、指定図書コーナー・大型本コーナー等の配置場所を変更しました。大きく変わった館内の様子をご紹介しますとともに、新入生の方に向けて基本的な図書館の利用案内をします。

1 階

新聞
新聞 10 紙を読むことができます。

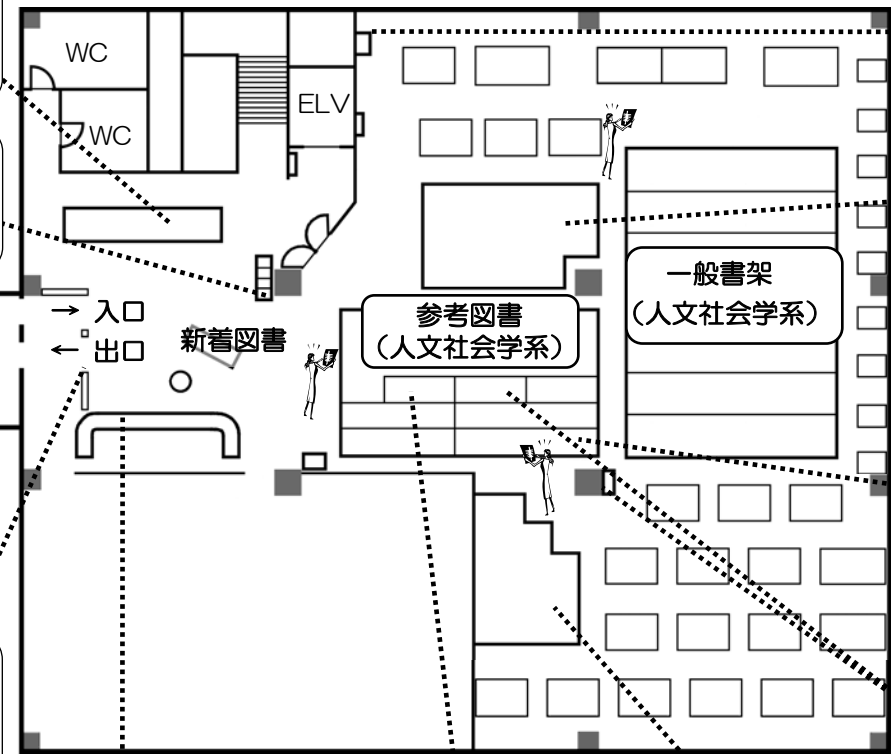
OPAC
図書館で所蔵している資料の情報を検索できます。

掲示板
図書館からのお知らせは、こちらで確認！

退館ゲート
貸出手続きをしないまま本を館外に持ち出すと、ブザーが鳴ります。

カウンター
貸出・返却や利用相談等を行っています。分からないことがあるときは、お気軽にどうぞ。

●開館時間
平日 9:20~19:45
土曜 9:20~13:20
※長期休業期間中は開館時間に変更になります。



コピー機
図書館の資料をコピーするときに、ご利用ください。

雑誌
国内雑誌と国外雑誌に分け、雑誌名の ABC 順に並んでいます。古い学術雑誌は 3 階の書庫にあります。書庫を利用したい方は、カウンターまでお申し出ください。

新聞縮刷版
新聞を縮小して 1 ヶ月分を冊子体にしたものです。1992 年以降の過去の新聞を読むことができます。

大型本

OPAC

指定図書コーナー
講義細目に掲載されている教科書等の図書のコーナーです。

文庫コーナー
新書等の特定シリーズのコーナーです。

ITスクエア
図書館で所蔵しているビデオ・DVD の視聴やインターネットの利用ができます。ビデオ・DVD の視聴には利用手続きが必要です。インターネットは手続きなしで自由に利用できます。

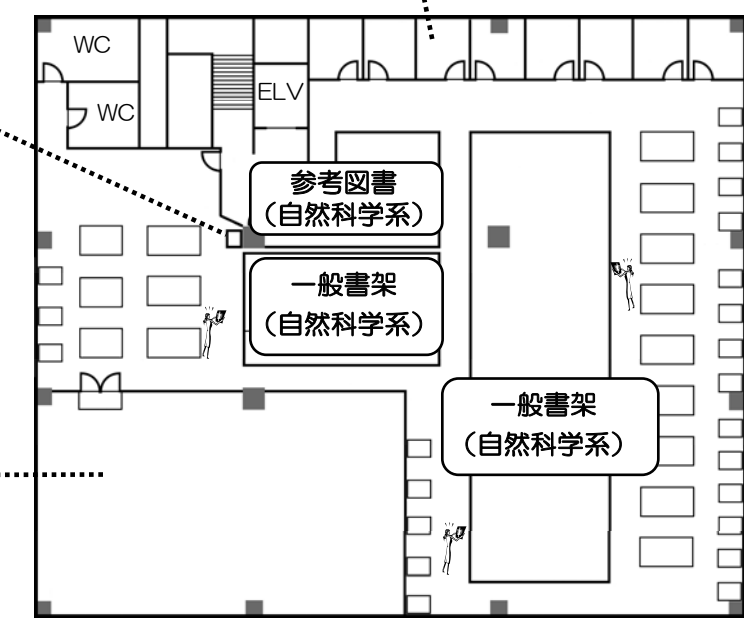
●貸出の手続き
借りたい図書と学生証をもってカウンターで手続きをしてください。

●借りられる冊数と期間
 <一般図書>
 学部学生 5 冊、14 日間
 卒 研 生 10 冊、20 日間
 大学院生 15 冊、30 日間
 <指定図書>
 2 冊、3 日間
 <雑誌・参考図書 (辞書類)>
 3 冊、オーバーナイト
 (閉館 30 分前から翌開館日の午前 10 時まで)

●返却の手続き
借りた図書はカウンターに返してください。返却期日を過ぎると遅れた日数分貸出停止になります。

個人閲覧室
個人学習のための部屋です。カウンターで利用手続きをしてご利用ください。

2 階





オジサン世代の私は少し前に学生に教えてもらってようやく「KY」という言葉を知った。場の空気を読まない人を指す言葉だそうで、「Kuki wo Yomanai」というローマ字の頭文字らしい。「あいつKYだよ」という風に烙印を押されると仲間内で敬遠されるのだそうで、皆、自分がそうならないように場の雰囲気に合わせてるように気を使うのだそうである。

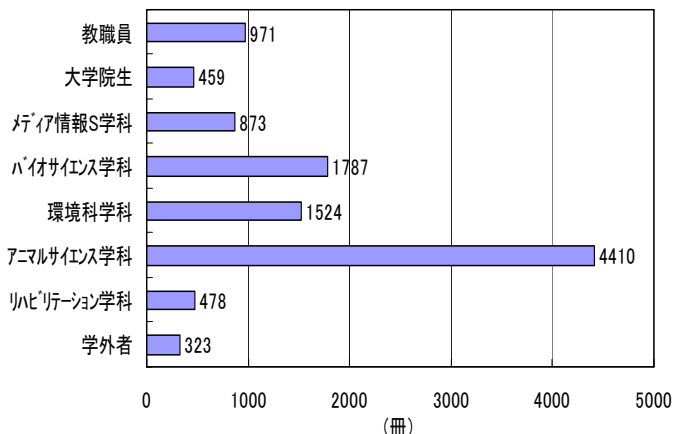
われわれ日本人は「和を以て尊しとなす」という言葉が示すように、争い事を好まず、何事も相談の上で実行することを良しとする文化を持っている。しかし私が「KY」の文化に問題を感じるのは、時として事の中身に関係なく、ただ「みんなが言っているから、やっているから」という理由で、実は疑問を持ちながらも(あるいはそのことについて考えることすらなく)賛同してしまう、という風潮につながっていることである。結果はどう

あれ、みんなと一緒にならばOKというわけだ。これは危険なことだと思う。周囲と違う意見を持つことは決して悪いことではない。ただし、独りよがり自分の考えを言いっぱなしで良いということではない。直面している事柄やそれに対する他人の考えをきちんと理解した上で、自分自身の意見を持ち、自らの考えに従って行動する。そしてその行動に責任を持つということが大切である。これはエネルギーの要ることで、その源となるのは個人の夢とそこに向かう情熱ではないだろうか。

大学は社会に出る前の最後の仕上げとして個人の意思で自由に様々な事柄を学ぶことができる場である。これまでの学校生活で周囲に合わせ流れることで、自分で選び取る自由(もちろん責任と対になっているわけだが)を自ら放棄してきた人も多いのではないだろうか？学生諸君、行動を起こすのに遅いということはない。まずはわからないことに「わからない」と手を挙げるところからはじめよう。

■ ■ ■ 平成19年度 図書館利用統計 ■ ■ ■

身別貸出冊数



入館者数：103,046 名
貸出冊数：10,825 冊

帝京科学大学附属図書館

山梨県上野原市八ツ沢 2525

TEL 0554-63-6914

FAX 0554-63-4432

E-MAIL library@ntu.ac.jp

<http://www.ntu.ac.jp/library/>

発行 2008年4月18日